

渥美半島 大地と海の恵み

58

農政課 ☎23-3517

田原市産農産物を世界へ

近年、健康的なイメージや見た目の美しさなどから日本食が世界的なブームになっており、海外では日本食レストランが年々増加しています。国は農林水産物・食品の輸出を促進しており、本市も他の自治体と連携し、人口増加や経済成長著しいアジア地域を中心に農産物の輸出に取り組んでいます。

◆豊橋市と連携した農産物輸出の取り組み

今年度の本市産農産物の輸出は、豊橋市と連携して、香港・タイへの輸出に取り組んでいます。香港では、本市のメロンを輸出しPRを行いました。タイでは、キャベツの輸出に向けてタイ側の輸入規制への対応などの準備をしています。



●香港でのメロンのPRの様子

◆三遠南信地域での連携

三遠南信地域の豊橋市、静岡県浜松市、長野県飯田市と連携し、マレーシアの現地スーパーで農産物のプロモーションを行っています。

ます。この取り組みは平成29年度から続いており、各市自慢の農産物をマレーシアへ輸出し販路拡大を目指しています。広域連携するメリットとして、単独の自治体では難しい継続的な輸出が可能になります。本市はこれまでメロン、ブロッコリー、カリフラワー、イチゴなどを輸出しました。



●マレーシアでの三遠南信の農産物販売の様子

◆これから

国の成長戦略では農林水産物および食品の輸出額を2030年までに5兆円という目標を掲げており、今後、国内の人口減少により市場縮小が見込まれる中で、人口増加や経済成長が見込まれる国々への販路を拡大する取り組みは本市として極めて重要です。

農産物の輸出に継続して取り組むことで、本市産農産物の認知の向上を図り、他産地との競争力強化や安定した販路の形成を目指しています。今後も、本市農産物の海外への販路拡大に向けた取り組みを継続して行っていく予定です。

今月の花

1月の

渥美半島の花と鉢花

リシアンサス

(花／出荷時期:10月～7月)

花ことば

優美、希望

別名トルコギキョウ。冠婚葬祭問わず、利用されています。県内1位の出荷量で、約150万本出荷されています。



ラナンキュラス

(鉢花／出荷時期:12月～3月)

鉢

花ことば

華やかな魅力

幾重にも重なった花びらが美しく、鮮やかな色合いで寒い冬を彩ってくれます。年間約8万鉢出荷されています。

